

岩手山

もっと知りたい

岩手山って火山なの!?

噴火するの? しないの?

もし噴火したらどうなるの?

みんなで一緒に喜びましょう!



国土交通省 東北地方整備局
岩手河川国道事務所

眠れる火山 岩手山

岩手の父なる山として親しまれ、「南部富士」「南部片富士」とも呼ばれるふるさとのシンボル岩手山。私たちは、その岩手山の様々な恵みを受けて暮らしていますが、実は岩手山は活きた火山。今は何事ありませんが、ひとたび噴火が起きれば、大きな被害をもたらします。火山や岩手山のことをもっとよく知り、万が一の時のために家族や、近所のみんなと心と物の準備をしておきましょう。



クーボー博士

私たちは宮沢賢治の童話「グスコーブドリの伝記」の登場人物なんじゃ。読んだ事はあるかな?

みんなで、岩手山について勉強してみよう!



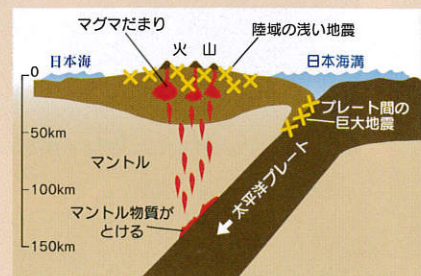
ブドリくん

岩手山は
活きている

火山はなぜ噴火するの!?

日本列島の火山噴火の仕組み

陸のプレートの下に海のプレート(太平洋プレート)が沈み込んでいくと、マンツルの一部がとけてマグマが作られます。マグマがあがって集まったところは「マグマだまり」と言います。ここからさらに上にのぼったマグマは、地表に押し出されてしまい、これが火山の噴火となります。



日本列島付近の断面イメージ図

火山列島日本

おおむね過去1万年以内に噴火した火山と、現在活発な噴気活動のある火山を「活火山」といいます。日本には、狭い国土の中に110もの活火山があります。その中でも、北海道～東北・関東地方、九州地方に集中しています。

気象庁は、札幌・仙台・東京・福岡の各火山監視・情報センターで、活火山の活動状況を監視しています。

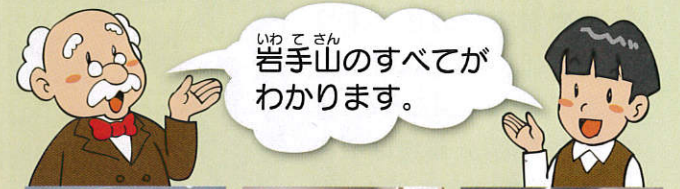


火山が集中するエリア

岩手山火山防災情報ステーション

イーハトーブ火山局

イーハトーブ火山局は、岩手山の火山活動における緊急時の活動拠点です。もしも岩手山が噴火したら「現地対策基地」となります。また、自由に見学できる展示室には、多くのパネル展示やビデオ解説、岩手山の監視カメラライブ映像、被災予想ジオラマなどがあります。火山災害を防ぐための取り組みも紹介されていて、火山・土砂災害等の学習の場としても利用されています。



岩手山のすべてがわかります。



室内全景 パネル展示 ジオラマ・ライブ映像



ビデオ解説 航空写真 土石流模型実験装置



八幡平市松尾奇木第2地割字畑515
TEL 0195-78-4881

開館時間 9:00~17:00
休館日 毎週月曜日
(月曜日が祝日の場合は翌日)
年末年始(12月29日~1月3日)

火山局へのアクセス



HPアドレス http://www.thr.mlit.go.jp/iwate/kodomo/kazan/kazan_info/index.html

イーハトーブ火山局 検索

国土交通省 東北地方整備局 岩手河川国道事務所

〒020-0066 岩手県盛岡市上田四丁目2番2号
TEL 019-624-3131 FAX 019-626-2770
HPアドレス <http://www.thr.mlit.go.jp/iwate/>
e-mail: iwate@thr.mlit.go.jp

岩手山の画像は事務所のホームページでも見られます。

岩手河川 検索

